## カーシェアリング市場動向 (2012年第四四半期:主要6社)

# ステーション数・車両数の伸びは若干回復。 2013 年に向けて、再び大きく伸長の兆し!

カーシェアの情報比較サイト「カーシェアリング比較  $360^\circ$ 」(http://www.carsharing360.com)が、カーシェアリング市場を独自に集計したデータ (主要 6 社) によると、2012 年第四四半期(10 月~12 月)のステーション数は第三四半期時点に比べ 5.5%増加、ステーション車両台数は 6.8%増加していることがわかった。

第三四半期の伸長(対第二四半期ステーション数: 5.4%増、同車両台数: 5.8%増)に比べ、伸び率は若干回復。11月、12月のステーション増減数が100件を超える上昇傾向であることから、2013年のさらなる大幅伸長が期待される。

当該期間においては、ステーション数の伸び率よりも車両台数の伸び率が 2 ポイント弱大きい。これは稼働率の高いステーショへの設置車両の増車によるものであり、1 ステーション当たりの利用者数・利用頻度が着実に増えているともいえる。

2012年は、ステーション・インフラ整備が一定量完了。

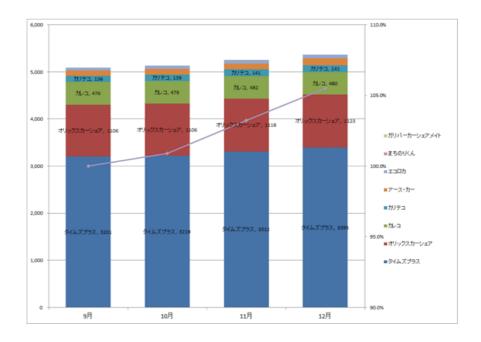
2013 年は、各ステーションにおける「予約のしやすさ」(車両の空き状況)や「車種選択への対応」(車両のバリエーション)などが求められる段階に入っていくものと思われる。

主要6社のステーション数、車両台数の推移は以下の通り。

※第二四半期の市場動向まで「主要8社」としていましたが、2社の事業撤退により第三四半期から「主要6社」と表記しています。

### 1) サービス提供会社別 ステーション数推移 (主要6社 2012.10~.12)

サービス名	9月	10月	11月	12月	対2012年9月 増減数	対2012年9月 増減率
タイムズブラス	3201	3219	3312	3395	194	6.1%
オリックスカーシェア	1106	1106	1118	1123	17	1.5%
カレコ	476	479	482	480	4	0.8%
カリテコ	136	139	141	141	5	3.7%
アース・カー	110	121	127	154	44	40.0%
エコロカ	57	67	70	73	16	28.1%
まちのりくん	0	0	0	0	0	-
ガリバーカーシェアメイト	0	0	0	0	0	-
合計	5086	5131	5250	5366	280	5.5%
増減 (対前月)	-	45	119	116		
増減(対9月比)	-	45	164	280		
伸長率	100.0%	100.9%	103.2%	105.5%		



業界第1位「タイムズプラス」と第2位「オリックスカーシェア」の伸び率は、今期においても一桁台に留まったものの絶対数では、変わらず市場を牽引している。

第 3 位の「カレコ」は、21 箇所のステーションを増設したものの 17 箇所が閉鎖されたことから、計 4 箇所の増加(伸び率: 0.4%)に留まった。

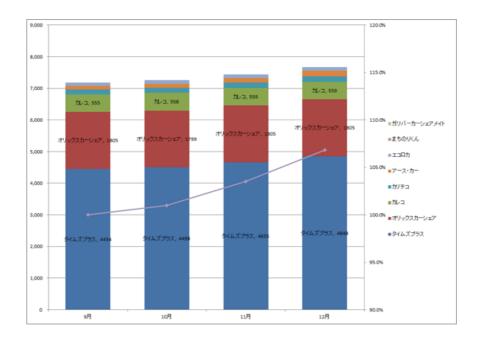
カーシェアリングは、利用者の近隣 500 メートル圏内にカーステーションが有るか否かがサービス会社選定の最初の要素になるともいわれていることから、第四四半期以降の上位 3 社のステーション開設状況がカーシェアリング利用者の拡大と、市場におけるシェア争いの大きな鍵になりそう。

4位以降では、アース・カーの伸びが40%と大きく、カリテコ(名鉄協商)を抜いた。

2013 年は当調査対象外の大和リース (D-Share)、イチネンカーシェアリング (カーシェアリング・ワン) なども含めて、これら B グループ内で順位入れ替えの可能性もありそうだ。

(※2013年から等調査対象にこの2社を追加する予定です)

サービス名	9月	10月	11月	12月	対2012年9月 増減数	対2012年9月 増減率
タイムズブラス	4454	4498	4655	4848	394	8.8%
オリックスカーシェア	1805	1799	1805	1805	0	0.0%
カレコ	555	558	559	559	4	0.7%
カリテコ	151	156	160	162	11	7.3%
アース・カー	119	130	140	179	60	50.4%
エコロカ	100	114	117	121	21	21.0%
まちのりくん	0	0	0	0	0	-
ガリバーカーシェアメイト	0	0	0	0	0	-
合計	7184	7255	7436	7674	490	6.8%
增減(対前月)	-	71	181	238		
増減(対9月比)	-	71	252	490		
伸長率	100.0%	101.0%	103.5%	106.8%		



車両台数の推移については、ステーション数推移とほぼ同傾向。

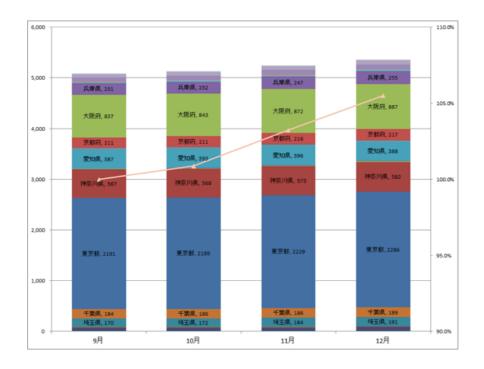
「タイムズプラス」が、車両台数 5,000 台を目前とする伸長となり、第 2 位の「オリックスカーシェア」との差がさらに開いた。ただし、「オリックスカーシェア」は、第三四半期(9 月)の「日産ノート」のキャンペーン展開につづき、11 月にミニバン「ホンダ フリード」を導入するなど、利用者へのニーズ対応にも余念がない。

2013年も、車両台数に関わらずこの2社の動向について引き続き注視したい。

B グループでは、ステーション数同様に「アース・カー」が 50.4%と大幅伸長。車両台数においても「カリテコ」(名鉄協商)を抜くかたちとなった。

## 3) 都道府県別 ステーション数推移 (主要6社 2012.10~.12)

都道府県名	9月	10月	11月	12月	対2012年9月 増減数	対2012年9月 増減率
北海道	35	36	37	37	2	5.7%
青森県	0	0	0	0	0	0.0%
岩手県	0	0	0	0	0	0.0%
宮城県	34	34	37	40	6	17.6%
秋田県	0	0	0	0	0	0.0%
山形県	0	0	0	0	0	0.0%
福島県	0	0	0	0	0	0.0%
茨城県	8	8	9	8	0	0.0%
栃木県	7	7	7	6	-1	-14.3%
群馬県	0	0	0	3	3	0.0%
埼玉県	170	172	184	191	21	12.4%
千葉県	184	186	186	189	5	2.7%
東京都	2191	2199	2229	2286	95	4.3%
神奈川県	567	568	573	582	15	2.6%
新潟県	1	1	1	1	0	0.0%
富山県	0	0	0	0	0	0.0%
石川県	0	0	0	0	0	0.0%
福井県	0	0	0	0	0	0.0%
山梨県	0	0	0	0	0	0.0%
長野県	0	0	0	0	0	0.0%
岐阜県	5	5	5	10	5	100.0%
静岡県	6	6	6	8	2	33.3%
愛知県	387	393	396	388	1	0.3%
三重県	10	9	9	9	-1	-10.0%
滋賀県	13	13	15	16	3	23.1%
京都府	211	211	216	217	6	2.8%
大阪府	837	843	872	887	50	6.0%
兵庫県	231	232	247	255	24	10.4%
奈良県	15	15	17	17	2	13.3%
和歌山県	4	4	4	4	0	0.0%
鳥取県	0	0	0	0	0	0.0%
島根県	0	0	0	0	0	0.0%
岡山県	4	5	5	6	2	50.0%
広島県	86	99	100	101	15	17.4%
山口県	0	0	0	0	0	0.0%
徳島県	1	1	1	1	0	0.0%
香川県	0	0	0	0	0	0.0%
愛媛県	0	0	0	0	0	0.0%
高知県	0	0	0	0	0	0.0%
福岡県	67	69	71	80	13	19.4%
佐賀県	0	0	0	0	0	0.0%
長崎県	0	0	4	4	4	0.0%
熊本県	2	2	2	2	0	0.0%
大分県	0	0	2	2	2	0.0%
宮崎県	1	1	1	1	0	0.0%
麂児島県	0	1	1	1	1	0.0%
沖縄県	9	11	13	14	5	55.6%
습計	5086	5131	5250	5366	280	5.5%
増減(対前月)	-	45	119	116		
增減(対9月比)	-	45	164	280		
伸長率	100.0%	100.9%	103.2%	105.5%		

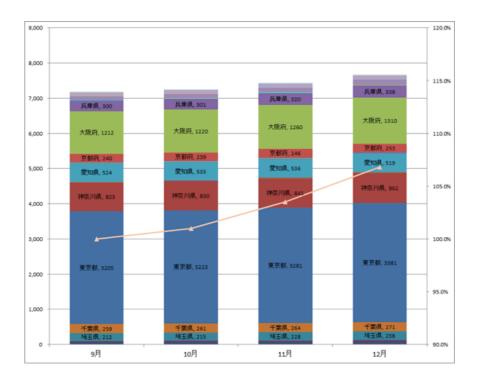


都道府県別のステーション数は、首都圏、京阪神地区でのステーション開設偏重の傾向は変わらずだが、 未だステーションのない都道府県は17県と、第三四半期時の21県から4県減少している。 群馬県、長崎県には「タイムズプラス」、鹿児島県には「エコロカ」、大分県には「アース・カー」のステーションが開設されるなどの新しい動きもあり、今後更なる空白県へのステーション設置を期待していきたい。

今回の集計対象には含まれていないが、宮城県石巻市の「一般社団法人 日本カーシェアリング協会」は、現地のボランティア活動とともに 12 月末時点で計 66 台の車両をとして運用中。サービス開始から 2 年目を迎え、各車両の保険料更新などの経費面での課題も懸念されるが、「被災地カーシェア」としてさらなる普及を心から期待したい。

## 4) 都道府県別 車両台数推移 (主要 6 社 2012.10~.12)

都道府県名	9月	10月	11月	12月	対2012年9月 増減数	対2012年9月 増減率
北海道	45	49	49	52	7	15.6%
青森県	0	0	0	0	0	0.0%
岩手県	0	0	0	0	0	0.0%
宮城県	48	48	50	58	10	20.8%
秋田県	0	0	0	0	0	0.0%
山形県	0	0	0	0	0	0.0%
福島県	0	0	0	0	0	0.0%
茨城県	9	9	10	9	0	0.0%
栃木県	7	7	7	6	-1	-14.3%
群馬県	0	0	0	3	3	0.0%
埼玉県	212	215	228	238	26	12.3%
千葉県	259	261	264	271	12	4.6%
東京都	3205	3223	3281	3381	176	5.5%
神奈川県	825	830	841	862	37	4.5%
新潟県	3	3	3	3	0	0.0%
富山県	0	0	0	0	0	0.0%
石川県	0	0	0	0	0	0.0%
福井県	0	0	0	0	0	0.0%
山梨県	0	0	0	0	0	0.0%
長野県	0	0	0	0	0	0.0%
岐阜県	6	6	6	11	5	83.3%
静岡県	6	6	6	8	2	33.3%
愛知県	524	533	536	519	-5	-1.0%
三重県	13	10	12	12	-1	-7.7%
滋賀県	14	14	16	17	3	21.4%
京都府	240	239	246	253	13	5.4%
大阪府	1212	1220	1260	1310	98	8.1%
兵庫県	300	301	320	338	38	12.7%
奈良県	18	18	21	21	3	16.7%
和歌山県	4	5	5	5	1	25.0%
鳥取県	0	0	0	0	0	0.0%
島根県	0	0	0	0	0	0.0%
岡山県	6	7	7	9	3	50.0%
広島県	106	123	127	135	29	27.4%
山口県	0	0	0	0	0	0.0%
徳島県	1	1	1	1	0	0.0%
香川県	0	0	0	0	0	0.0%
愛娃県	0	0	0	0	0	0.0%
高知県	0	0	0	0	0	0.0%
福岡県	101	103	106	117	16	15.8%
佐賀県	0	0	0	0	0	0.0%
長崎県	0	0	5	5	5	0.0%
能本県	2	2	2	2	0	0.0%
大分県	0	0	2	2	2	0.0%
宮崎県	2	2	2	2	0	0.0%
鹿児島県	0	1	1	1	1	0.0%
沖縄県	16	19	22	23	7	43.8%
수計	7184	7255	7436	7674	490	6.8%
増減(対前月)		71	181	238	130	0.00
增減(対9月比)	-	71	252	490		
伸長率	100.0%	101.0%	103.5%	106.8%		



都道府県別の車両台数の推移については、ステーション数推移と同傾向。

東京都内では、3,381台になり、全国計で7,674台となった。

2013 年第一四半期では、8000 台突破することが必至であり、車両数の増加に伴う利便性の向上が、さらなる「カーシェアリング」ユーザーの増加につながるものと考えられる。

#### <免責事項>

※このデータは、「カーシェアリング比較  $360^\circ$  」 (株式会社ジェイティップス運営) が独自に収集したデータをもとに構成されています。

※各カーシェアリング提供会社の公式発表データではありませんのでご了承ください。

#### 【当資料の取扱いについて】

メディア・報道関係者の方で、データ素材(Excel 形式)をご希望の方は、「お問い合わせ」よりご連絡ください。

当資料の転載、引用は自由に行っていただくことができます。その際にはクレジット表記として「出典:カーシェアリング比較 360°」の記載と当サイトへのリンク設定をお願いいたします。